



今回の内容：落花後・連休後の散布 黒星病要注意

2020 生育 発芽：3/27 展葉 4/8 開花 4/24 頃 満開 4/27 頃 落花 5/2 頃 * 平年比△5。低温で生育遅滞

展葉後の低温・曇天・降雨等で黒星病の早期多発が心配されます。5月末までは散布間隔を概ね10日程度として進めてください。*開花期の薬剤散布内容は特報No2(3/17配布)を参照ください。

【重要】展着剤ササラを通年使用します。薬液が葉裏によく広がり、散布後の乾きも早くなる効果があります。

落花後（定期）

散布時期：5/1 ~ 5/6 頃 *現時点での目安です。生育により前後します。

散布薬剤：水	100ℓ	
展着剤（ササラ）	50ml	
スコア顆粒水和剤	33g（14日前、3回）	
ユニックス顆粒水和剤	50g（14日前、4回）	*2,000倍

【落花後の定期散布】
散布日：5月 日
散布量： ℓ

対象病害虫：黒星病・うどんこ病

10a 当り散布量：500ℓ

【連休中】

【注意事項】

- ① 【散布目安】：ふじの落花後 *前回から12日後
- ② 【代替】スコア顆粒水和剤に代えて、オンリーワンフロアブル2,000倍（7日前、3回）でもよい。
- ③ アブラムシ類対策：ウララ DF2,000倍（14日前、2回）を加用する。
- ④ ケムシ類対策：フェニックスフロアブル4,000倍（前日、2回）を加用する。
- ⑤ 5月末までは有機リン系殺虫剤（ダーズバン DF・ダイアジノン水和剤等）は使用しない。（結実後の生理落果防止のため）

5月中旬（定期）

散布時期：5/11~17 頃 *現時点での目安です。生育により前後します。

散布薬剤：水	100ℓ	
展着剤（ササラ）	50ml	
パレード15フロアブル	50ml（前日、3回）	*2020新登場
コルト顆粒水和剤	25g（前日、3回）	

【5月中旬の定期散布】
散布日：5月 日
散布量： ℓ

対象病害虫：黒星病・黒点病・うどんこ病・アブラムシ類・カイガラムシ類

10a 当り散布量：600ℓ

【5月第3週】

【注意事項】

- ① 【散布目安】：ふじ落花10日後 *前回から10日後
- ② 【代替】パレード15フロアブルに代えて、フルーツセイバー2,000倍（前日、2回）でもよい。
- ③ カメムシ類対策：コルト顆粒水和剤に代えて、劇モスピラン顆粒水溶剤4,000倍（前日、3回）を使用する。
- ④ 枝腐らん病対策：トップジンM水和剤1,000倍（前日、6回）を加用する。
- ⑤ カルシウム補給：スイカル1,000倍を加用する。 *スイカルに代えてストピットII（カルシウム補給+果面保護）の500倍を使用してもよい。

【ふじ薬剤摘果】【葉面散布資材使用例】は次項をお読みください。

参考：ふじ薬剤摘果について *詳しくは担当技術員までお問い合わせください。

1. 使用薬剤

- **マイクロデナポン水和剤 85 登録内容** ⇒ **使用目的：摘果・使用基準：満開後 1～4 週間後・1,200 倍・2 回まで**
- 効果発現を高めるため、基本的には単剤で散布してください。
- 極端に着果量が不足している場合：薬剤摘果は行わないようにしてください。

水	100 <small>リットル</small>	500 <small>リットル</small>	600 <small>リットル</small>	1,000 <small>リットル</small>
アプローチ B I (333 倍)	300ml	1500ml	1800ml	3000ml
⑧ マイクロデナポン水和剤 85 (1200 倍)	83g	415g	498g	830g
散布量：500 <small>リットル</small> / 10 a				

注意事項

- ① 展着剤：アプローチ BI に代えて、ニーズ 1000 倍でもよい ⇒ **使用量目安：500 リットル で 500ml・600 リットル で 600ml**
- ② ミクロデナポン（水）は果皮、果柄や果台から発生した新梢（葉）から多く吸収される。よって、果実及び花そう葉に十分かかるように散布する。
- ③ 散布量が少ないと効果が落ちる場合があるので、多めに設定する。
- ④ 結実が悪い園、毎年生理落果の多い樹や園、極端に樹勢が弱い樹、強い樹は散布しない。
- ⑤ **【重要】マイクロデナポン水和剤は劇物登録薬剤です。購入の際は印鑑をお持ちください。**

2. 散布時期

- ① 目安：満開 2 週間後 ⇒ **5/10～15 頃**
- ② 中心果の横径が 10～12mm 程度 ⇒ 測定位置：目通りの高さ
- ③ ふじは生理落果の少ない品種なので最も落果の多くなるタイミングで散布する。
- ④ この時期の果実は 0.5～0.7mm 程度 1 日肥大する。（10 日間で約 5mm～7mm 伸びる）

【りんご薬剤摘果講習会 2020 開催について】

*都合の良い時間帯・最寄りの会場へお越しください。

月日	時間	会場
5 月 7 日 (木)	午前 10 時	南部共選所
	午前 11 時	高丘事業所前
	午後 2 時	平岡事業所前
5 月 8 日 (金)	午前 10 時	長丘事業所前
	午前 11 時	高社共選所前
	午後 2 時	倭選果所前

5～6 月の葉面散布資材使用例 *下表の資材は定期散布農薬と混用可能です。

*N-窒素、P-リン酸、K-カリ、Mg-苦土、Mn-マンガン、B-ホウ素

商品名	保証成分量	使用目的	使用時期	倍率(倍)	価格/規格	600 <small>リットル</small> 価格
グリーンデイズ (微量要素補給)	水溶性苦土 16% 水溶性マンガン 9.0% 水溶性ほう素 2.5%	苦土等補給 葉の健全化 品質向上他	結実後～ 6 月下旬	1,000	1,530 円 / 1 kg	918 円
オルガミン DA (葉の健全育成)	窒素全量 0.11% 水溶性苦土 4% 水溶性ほう素 0.7% 水溶性加里 0.11% 水溶性マンガン 0.25%	光合成促進 品質向上 等	結実後～ 収穫前	1,000	3,870 円 / 10 15,840 円 / 50 29,700 円 / 100	2,322 円 (10) 1,901 円 (50) 1,782 円 (100)
ビックマグ	水溶性苦土 23%	苦土補給 葉の健全化	結実後～ 6 月下旬	1,000	1,140 円 / 1 kg	684 円

果樹特報 No4 発行予定：5/15 (金)

- ◆ 5 月下旬 (5/20～24) *黒星病特散
- ◆ 6 月上旬 (6/1～7) *定期 梅雨入り後
- ◆ 6 月中旬 (6/15～21) *定期 梅雨前半

果樹特報 No1～3 は JA 中野市ホームページに公開中です。パソコン・スマートフォンからもアクセスできます。